

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		050503 富岡公民館主催事業		担当部課	部課コード	050500	2942-3110	
事業コード		050503		富岡まちづくりセンター				
開始年度		31 年度		終了年度		年度		
グループ		コミュニティ・公民館グループ						
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	第4次所沢生涯学習推進計画						
	関連・類似事業	文化活動支援事業(社会教育課)・家庭教育推進事業(社会教育課)						
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	社会教育	基本方針	公民館機能の充実	
事業開始の背景	昭和24年に社会教育法が制定され、この中で公民館については、その設置目的達成のため、実際の生活に即する教育・学術及び文化に関する各種事業を行うこととされている。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)	市民の学習要求に基づき、教養の向上・健康の増進・生活文化の振興・社会福祉の増進を図るため、実際の生活に即する教育・学術及び文化に関する各種の事業を実施する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	23,012			
	市民(主に富岡地区住民)			平成 27 年度	22,978			
事業の具体的な内容及び実施方法	職員サイドによる企画立案、あるいは市民を交えた企画準備委員会・実行委員会等を設置し、事業内容を検討。生涯学習情報紙及び公民館だよりを活用して参加者を募集する。事業終了後は、学習の記録や参加者の意見・感想等を取りまとめ、次年度へ向けての検討材料とする。体育館が併設されている特徴を活かし、健康体操教室や体育事業にも積極的に取り組んでいる。							
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			3,735	3,364	640		
	決算(見込み含む)			3,465	3,354			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.50 人)	(1.30 人)	(0.50 人)	(1.60 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	1.17 人	10,204	0.93 人	8,054			
	事業費合計		13,669	11,408				
財源内訳	一般財源	13,669	11,408	640				
	国・県支出金	0	0	0				
	その他()	0	0	0				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	主催事業数	年間事業数	件	39	42	41	42
		事業参加者に対するアンケートの実施	アンケート回答件数	件	372	603	514	600
		アンケート結果の分析	「満足」及び「ある程度満足」と回答を得た件数	件	361	538	481	500
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	参加者の満足度割合	「満足」及び「ある程度満足」と回答を得た件数 ÷ アンケート回答件数 × 100	目標値	100	100	100	100
				実績	97	89	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています	%	達成率	97	89	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	各講座でのアンケート結果により、ニーズの抽出を行い講座の再検討を行った。1つの講座からシリーズ化を見込める講座を検討し、開講を目指している。			新規事業の開催が少なく、利用者の求めるものに答えられなかった。				
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	公民館の機能充実を図り、学校・家庭・地域との連携を一層進めていくため。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	公民館の機能充実を図り、学校・家庭・地域との連携を一層進めていくため。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	各講座でのアンケート結果により、ニーズの抽出を行い講座の再検討を行った。1つの講座からシリーズ化を見込める講座を検討し、開講を目指している。			地域で活躍できる方を育成するため、福祉関係の人材育成講座を開催していく。				
	評価日	H28.8.19	評価者職氏名	センター長 斉藤 洋一				
環境影響	有益な環境影響	6-2環境教育・環境学習の充実		有害な環境影響を及ぼす原因活動	天然資源(紙類等)排出		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無